



にぎわい東北  
— つなげよう、ふるさとのチカラ

AEON

2020年5月13日  
イオン東北株式会社

## 日本初のASC認証 国内養殖の「青森サーモン」を発売 5月16日(土)より「イオン青森店」「マックスバリュ浜田店」で先行販売開始！ 東北地区の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」124店舗では5月23日(土)より販売します

イオン東北(株) (本社：秋田県秋田市 代表取締役社長：辻 雅信) は、5月16日(土)より、トラウトサーモンとして国内で初めてASC認証※を取得した「青森サーモン」を「にぎわい東北ASC認証 青森サーモン(養殖)」として商品化し、青森県内のイオン青森店とマックスバリュ浜田店で先行販売を開始しますのでご案内申し上げます。なお、イオン青森店とマックスバリュ浜田店以外の東北地区の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」合計124店舗におきましては、5月23日(土)より販売します。

※ASC認証とは、責任ある養殖業によって生産された証で、ASC(水産養殖管理協議会)の審査のもとで与えられる認証です。



イオンは、「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」という想いのもと、小売業だからこそできる“人”“店舗”“商品・サービス”を活かして、東北の皆さま、全国の皆さまとともに、東北創生の輪を広げるべく取り組んでいます。その一環として、2019年12月にASC認証を取得した「青森サーモン」を「にぎわい東北」の商品として商品化し、東北6県のお客さまへお届けします。

「青森サーモン」は、青森県深浦町の「海面養殖場」と「中間養成場」で、白神山地から湧き出るミネラル豊富な水で稚魚から幼魚に育てられます。幼魚に育ったサーモンは、移送時間約30分の距離にある青森県今別町の「海面養殖場」へ移され、成魚へ成長したサーモンから水揚げされます。厳しく冷たい今別の海流で育った「青森サーモン」は、身が締まり、脂乗りが良く、味の良さは格別です。

イオン東北(株)はこれからも、東北の食文化を将来につなげていくため、生産者の方々とともに「持続可能な調達」の推進・継続を通じて東北のにぎわいに貢献してまいります。

### 【「にぎわい東北 ASC認証 青森サーモン(養殖)」販売概要】

発 売 日：5月16日(土)～イオン青森店、マックスバリュ浜田店で先行販売開始

5月23日(土)～上記2店舗を含めた合計126店舗で販売開始

販売店舗：東北地区の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」**合計：126店舗**※イオン横手店を除く

商品一例：「にぎわい東北 ASC認証 青森サーモン(養殖) 刺身用」

価 格 例：100gあたり 本体価格398円

## ご参考

◇「青森サーモン」が水揚げされるまで

卵～稚魚：深浦町の孵化場で卵から5g程度の稚魚になるまで育てます。

稚魚～幼魚：白神山地からの栄養豊富な水が流れる、深浦町の「中間養成場」に稚魚を移し、幼魚（800g程度）になるまで育てます。

幼魚～成魚：今別町の「海面養殖場」に移し、淡水での生育から海水に慣らす作業を行います。冷たい今別の海水で幼魚から成魚（800gから3kg程度）へと育てます。

水揚げ：旬は5月～7月ごろで、体長60～70cm・重量3kg程度になれば水揚げされます。

◇イオンで販売するASC認証とMSC認証の魚種について

イオンは、「イオン持続可能な調達方針」に基づき、グローバル認証商品を国内最大級の品揃えで展開しています。

※時期、地域、店舗によって取り扱い商品は異なります。

### ▼ASC認証11魚種20品目

アトランティックサーモン	バナメイエビ	パンガシウス	生カキ
銀鮭	トラウトサーモン	ムール貝	ブリ
いずみ鯛	アワビ	カンパチ	

※ASCについて

ASC (Aquaculture Stewardship Council：水産養殖管理協議会) は、環境に大きな負担をかけず、地域社会や人権にも配慮している「責任ある養殖水産物」の普及を通じ、養殖産業を持続可能なものに変革することを目的とした「ASC認証制度」を管理している団体です。WWF (世界自然保護基金) と IDH (オランダの持続可能な貿易を推進する団体) の支援のもと、2010年に設立されました。

### ▼MSC認証25魚種43品目

アブラカレイ	イエローテールフラウンダー	オーストタイガーエビ	スケソウダラ
ズワイガニ	ホタテ貝	ロブスター	紅鮭
真タラ	浅羽カレイ	北国赤エビ	マス

白鮭	カツオ	サバ	ニシン
カラフトシシャモ	ビンチョウマグロ	ランプフィッシュ	黄金カレイ
赤魚	カラスカレイ	ブルーホワイティング	キハダマグロ
生カキ			

※MSCについて

MSC (Marine Stewardship Council：海洋管理協議会) は、減少傾向にある世界の水産資源の回復を目指し、1997年に設立された国際的な非営利団体 (NPO) です。認証制度と「海のイコバ」を通じて、持続可能な漁業の普及に向けた取り組みを行っています。

以上